

富山市総合計画

～前期基本計画(案)について～

平成18年11月

次 第

- 1 開 会
- 2 富山市総合計画審議会部会長あいさつ
- 3 説 明
- 4 質疑応答
- 5 閉 会



富 山 市

富山市総合計画・前期基本計画(案)について

1 総合計画策定の趣旨

- ・平成 17 年 4 月に 7 市町村が合併、新たな富山市としてスタートしました。
山岳地帯から富山湾までの広範な面積を有する市
- ・それぞれの地域で受け継がれてきた、自然・歴史・文化などを大切にしながら、さらに発展させて次の世代に引き継いでいくことが必要です。
- ・時代の大きな変化に対応しながら、市民が誇りをもって暮らすことができるまちづくりを進めていくことが大切です。

総合計画策定の趣旨

今後のまちづくりの基本的な方向を示す。

目指すべき都市像を示す。

市民の皆さんと行政の共通の目標を定めるとともに、実現するための指針として定める。

2 総合計画策定の視点

一体感の醸成、 地域特性の尊重、 都市と自然の共生、 成果重視

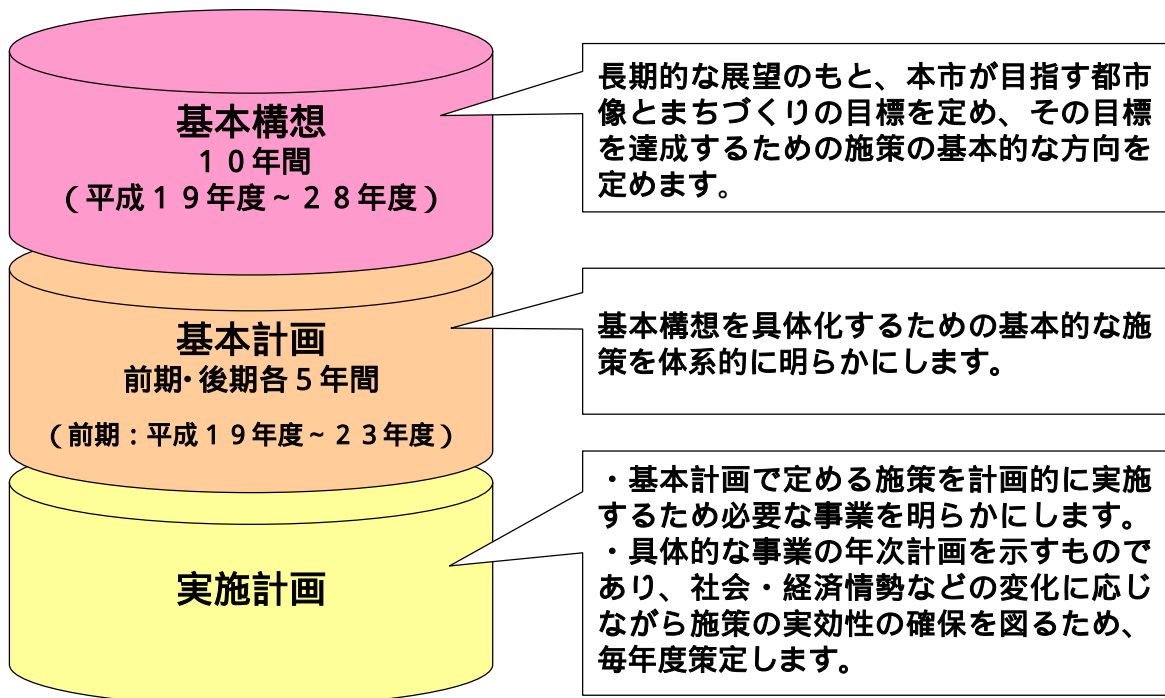
3 これまでの策定経過

平成 17 年 10 月	総合計画審議会の設置 (安心・安全・潤い・活力・協働の 5 部会)
18 年 6 月	基本構想案を審議会に諮問
18 年 8 月	基本構想案に対する意見を審議会から答申
18 年 9 月	基本構想を 9 月市議会で議決
18 年 10 月	前期基本計画案を審議会に諮問

計画策定における市民参画

市民意識調査の実施、地域別ワークショップの実施、パブリックコメントの実施、地域別タウンミーティング、出前講座での説明

4 総合計画の構成と期間



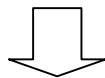
5 富山市を取り巻く状況

新しい市としての一体性の確保に向けた取り組みが必要。

それぞれの地域の特性を生かして、農業や商工業などさまざまな産業が発達しており、特色ある地域の歴史・文化の魅力も多い。

市街地の拡散と薄く広がった市街地が形成され、中心市街地の空洞化が進んでいる。また、中山間地域においても過疎化が進行している。

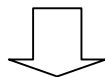
コミュニティ機能が低下しており、今後の人口減少、少子・超高齢社会の進行によりその傾向が一層進むことが懸念される。



それぞれの地域の特性を踏まえて中心市街地と周辺地域・中山間地域が互いに交流し、連携を深めることで市全体がバランスよく発展していく必要があります。

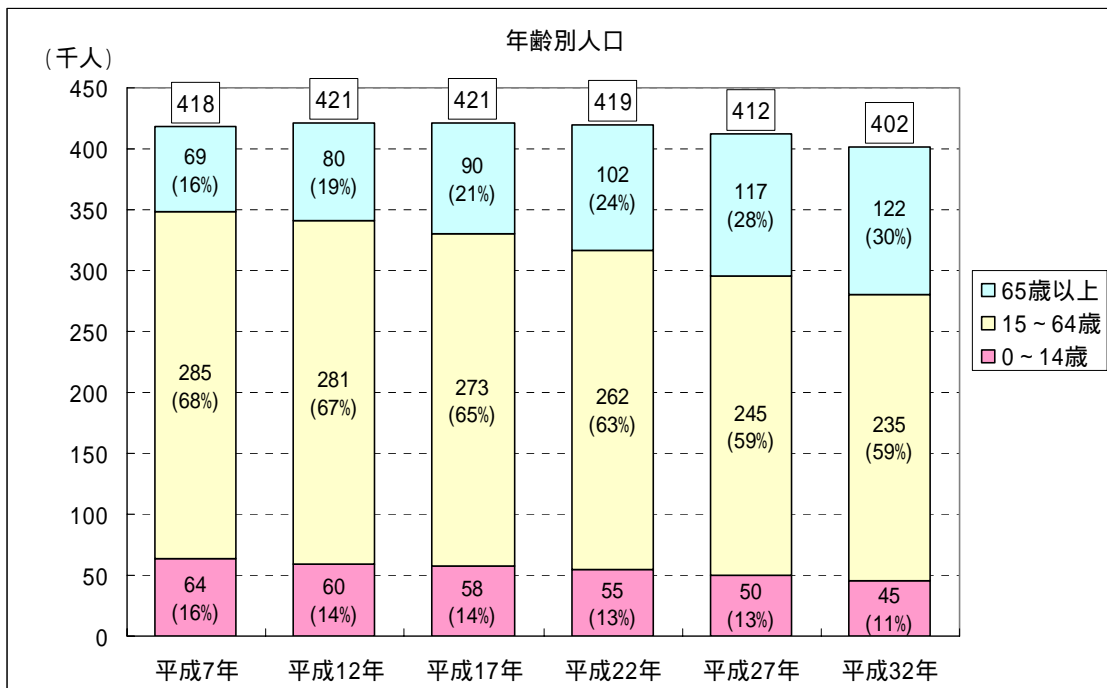
県都としてさまざまな都市機能が集積、鉄道・道路・空港・港湾などが整備され、交通の結節点となっており、産業・経済・文化・観光などの面で、日本海側有数の中核都市としての役割が期待されている。

北陸新幹線の開業。



今後さらに交流が活発になることから、富山の魅力を一層高め国内外に発信し、観光の振興や広域的な経済活動の促進に努める必要があります。

6 人口の見通し



* 人口は、今後減少し、高齢者人口比率は、さらに高まる。

7 まちづくりの主要課題

人口減少と少子化への対応	広域的な拠点性の向上
超高齢社会への対応	コンパクトなまちづくり
危機管理・防災対策	地域力の強化
環境政策	地域産業の活性化
森林政策	富山の魅力の発信
個性ある地域の発展と一体性の確保	効率的な行財政運営

8 まちづくりの基本理念

「共生・交流・創造」

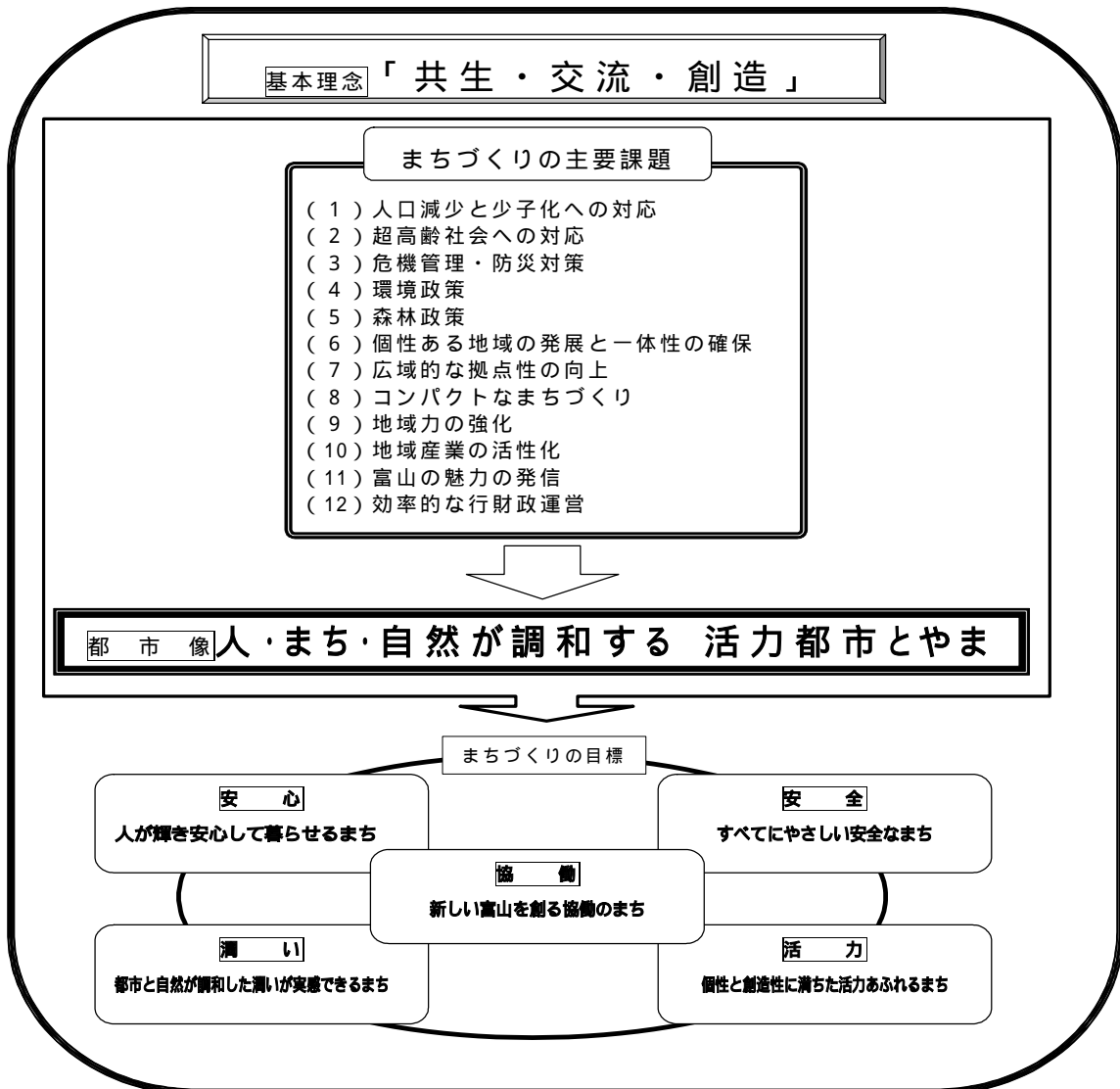
都市と自然が調和しながら、それぞれの機能を高めるとともに、さまざまな交流活動の促進を図り、新しい活力と魅力を創造していくこと。

9 基本構想の都市像と「5つのまちづくりの目標」

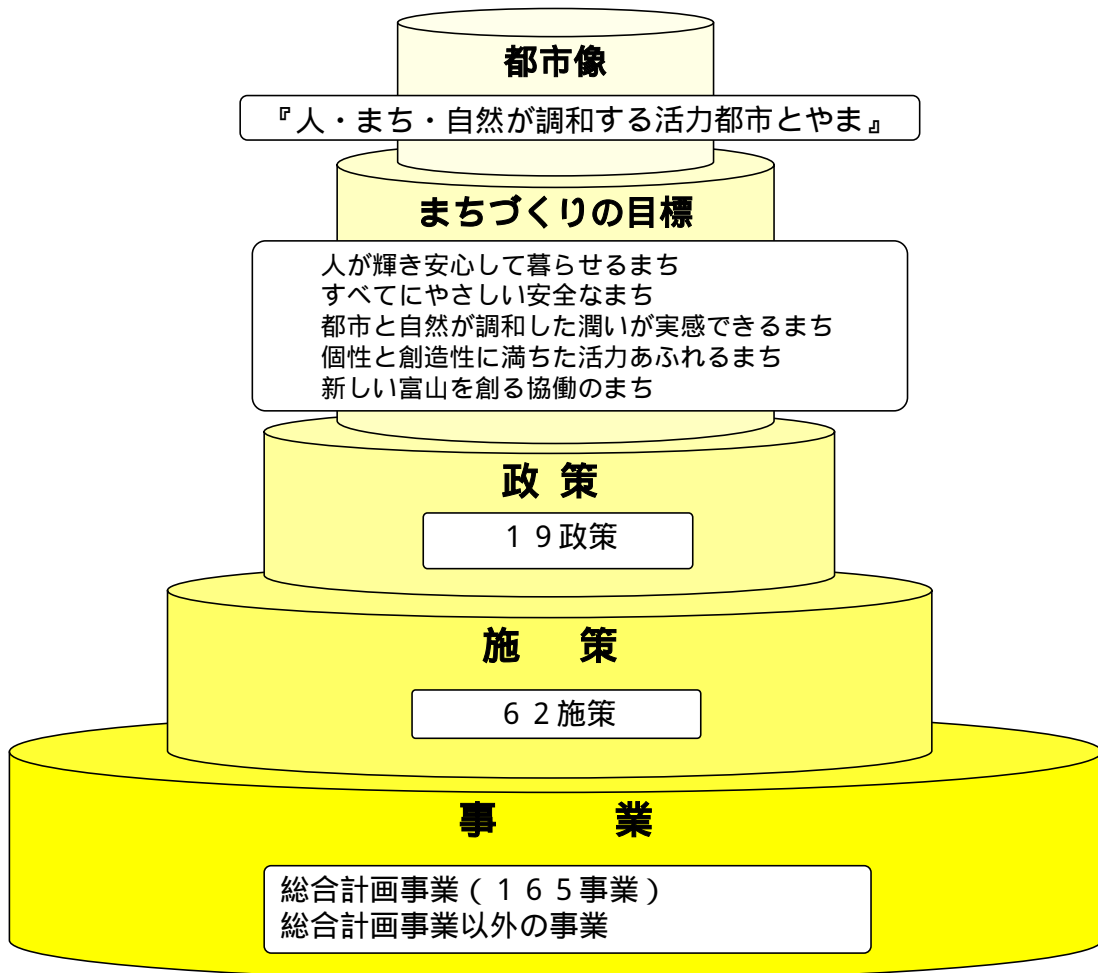
人・まち・自然が調和する 活力都市とやま

市民の暮らしは、海岸から山岳部までの広大な範囲のさまざまな地域で営まれており、それぞれがもつ個性を大切にしながら、企業や市民の活動が活発で、躍動している都市を目指します。

都市像を実現するための「5つのまちづくりの目標」を設定します。



10 基本計画案の施策の体系



人が輝き安心して暮らせるまち

(政策)

(施策)

(施策の方向)

1 すべての世代が
学び豊かな心を育
むまちづくり

(1)子育て環境の充実

- 多様な保育サービスなどの提供
- 保育など児童福祉施設の整備・充実
- 児童健全育成事業の充実
- 子育て相談の充実
- 母子保健の充実
- ひとり親家庭への支援
- 不妊治療への支援
- 児童虐待防止体制の整備
- 子育て意識の啓発
- 子育てしやすい職場環境づくり

(2)学校教育の充実

- 自主性や創造性を育てる教育の推進
- 学校教育環境の整備
- 安心・安全な学校づくり
- 食育と健康管理の推進

(3)高等教育の推進

- 富山外国語専門学校の充実
- 富山ガラス造形研究所の充実
- 高等教育機関との連携強化

(4)市民の自主的な学習
環境の充実

- 生涯学習活動の充実
- 生涯学習拠点の充実

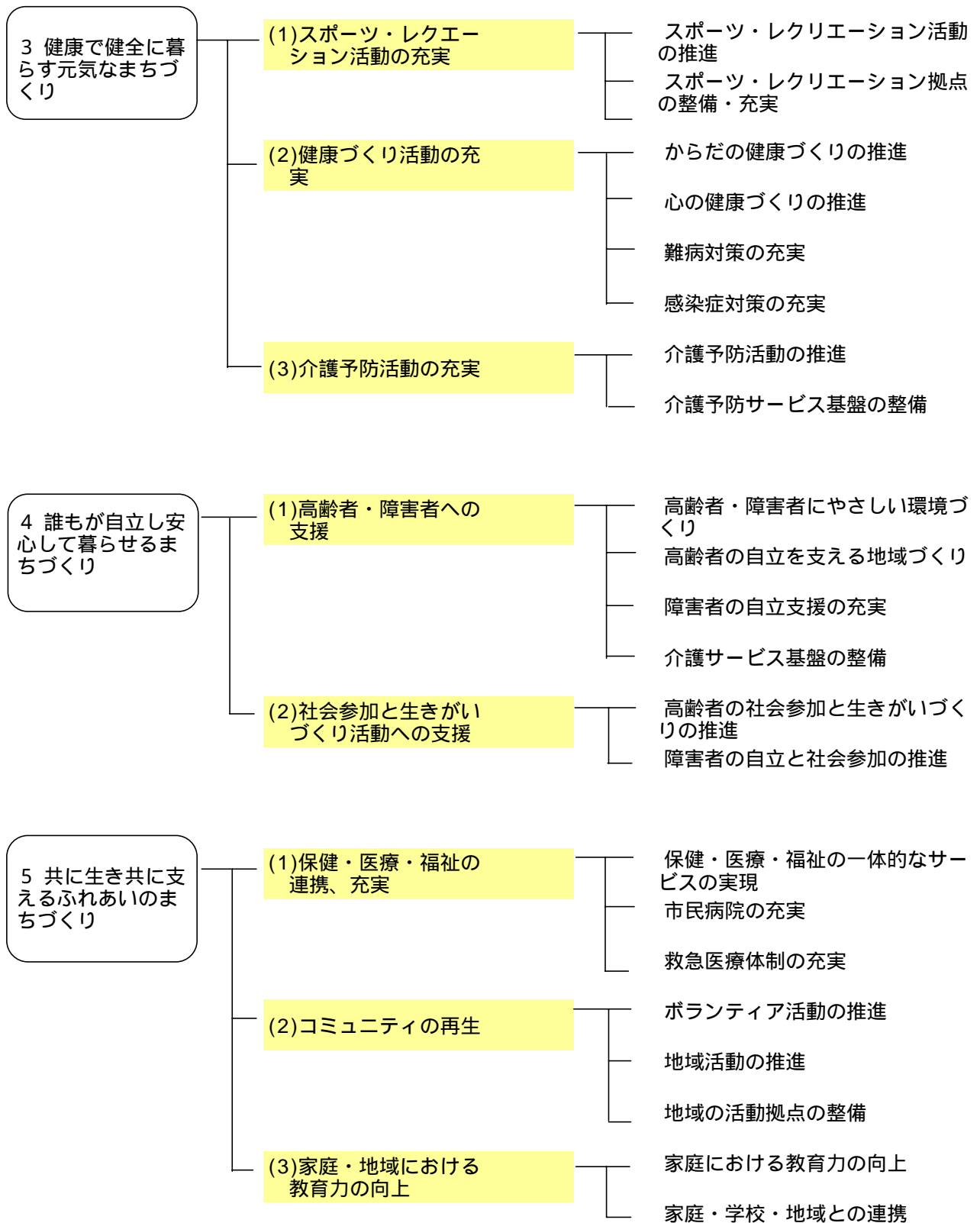
2 いきいきと働き
豊かに暮らすまち
づくり

(1)個性や能力を生かし
た多様な雇用機会の創出

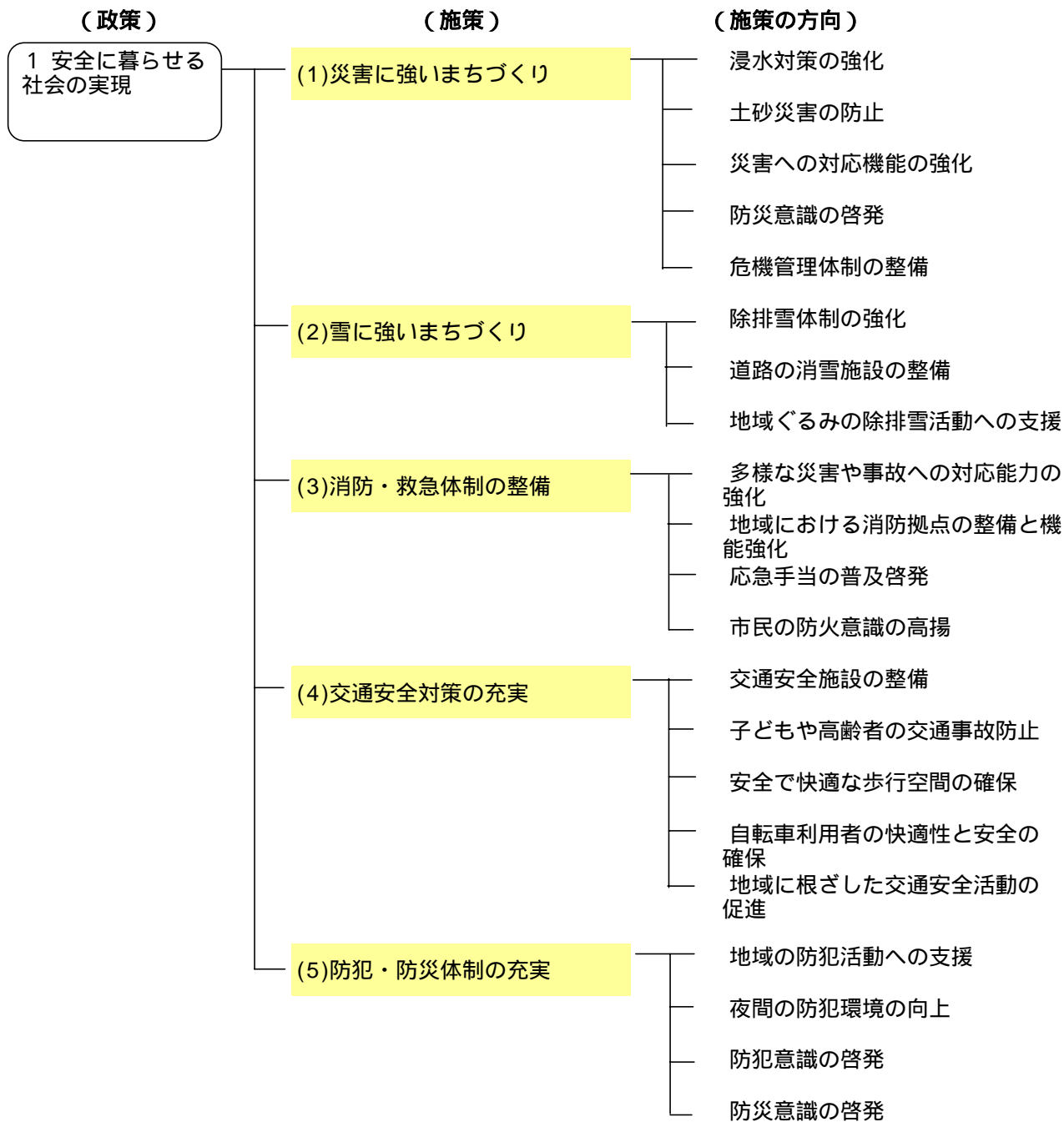
- 雇用機会の拡大と就労支援

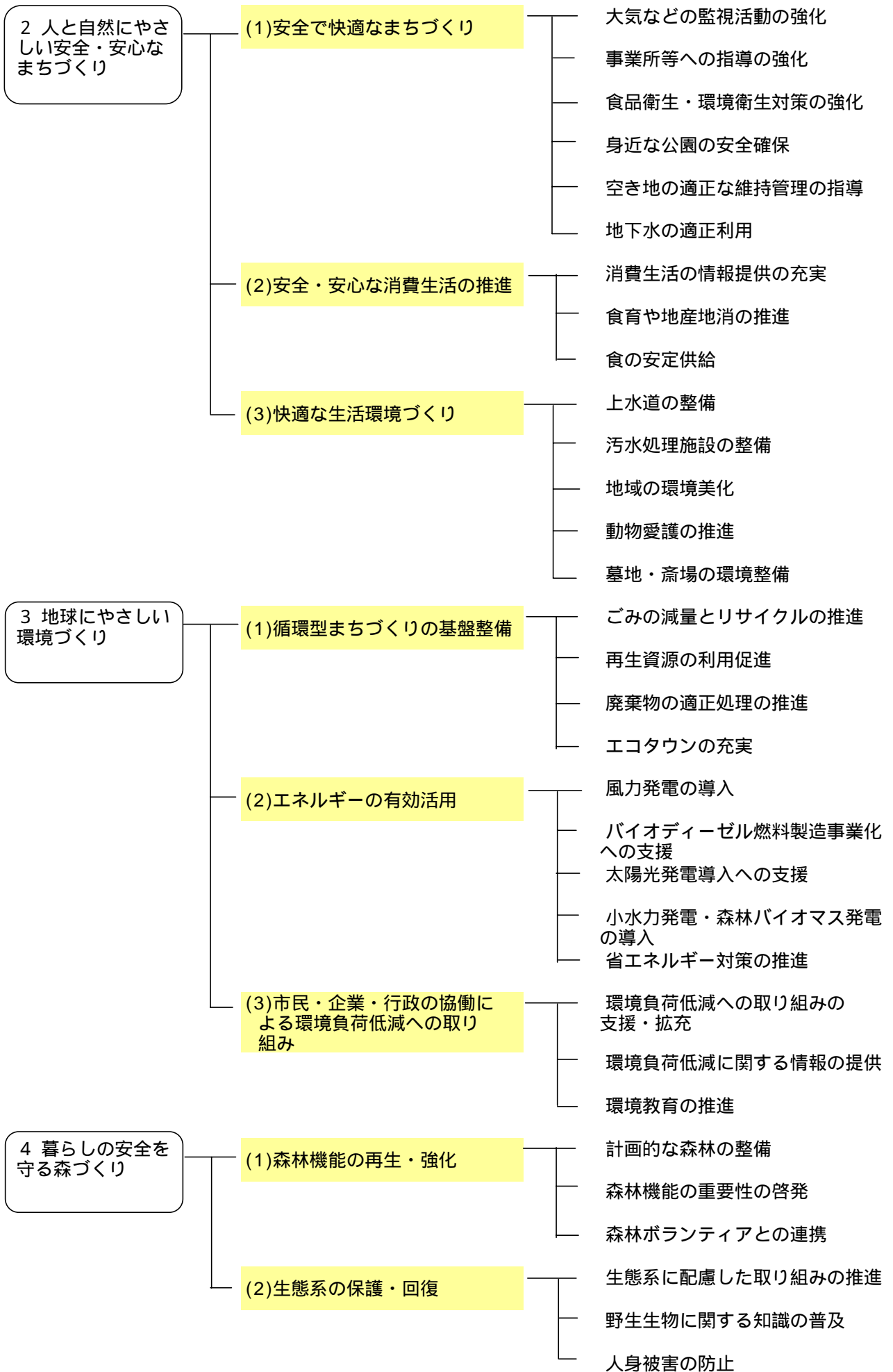
(2)勤労者福祉の向上

- 就業環境の向上
- 仕事と家庭が両立できる職場環境づくり

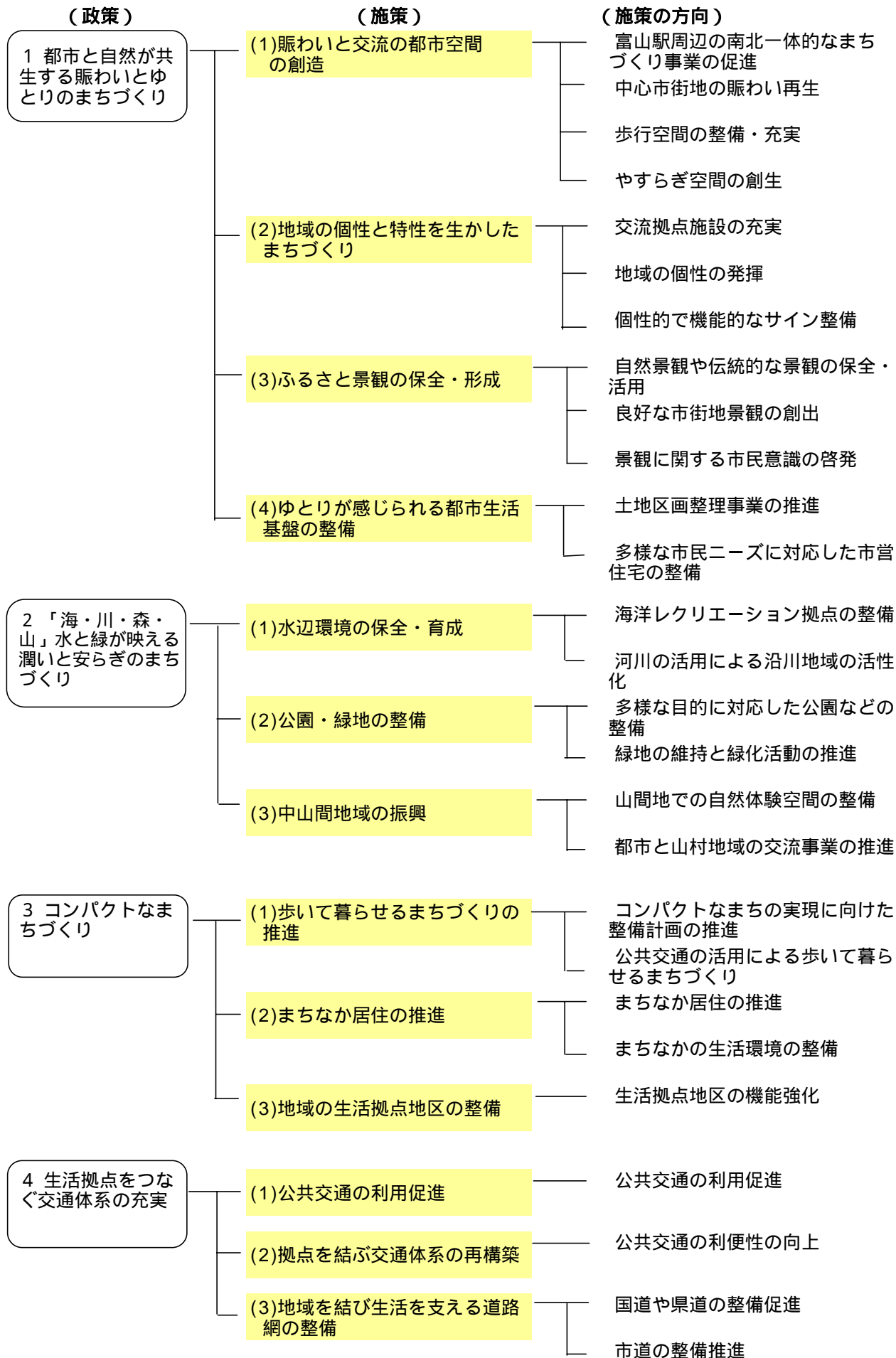


すべてにやさしい安全なまち

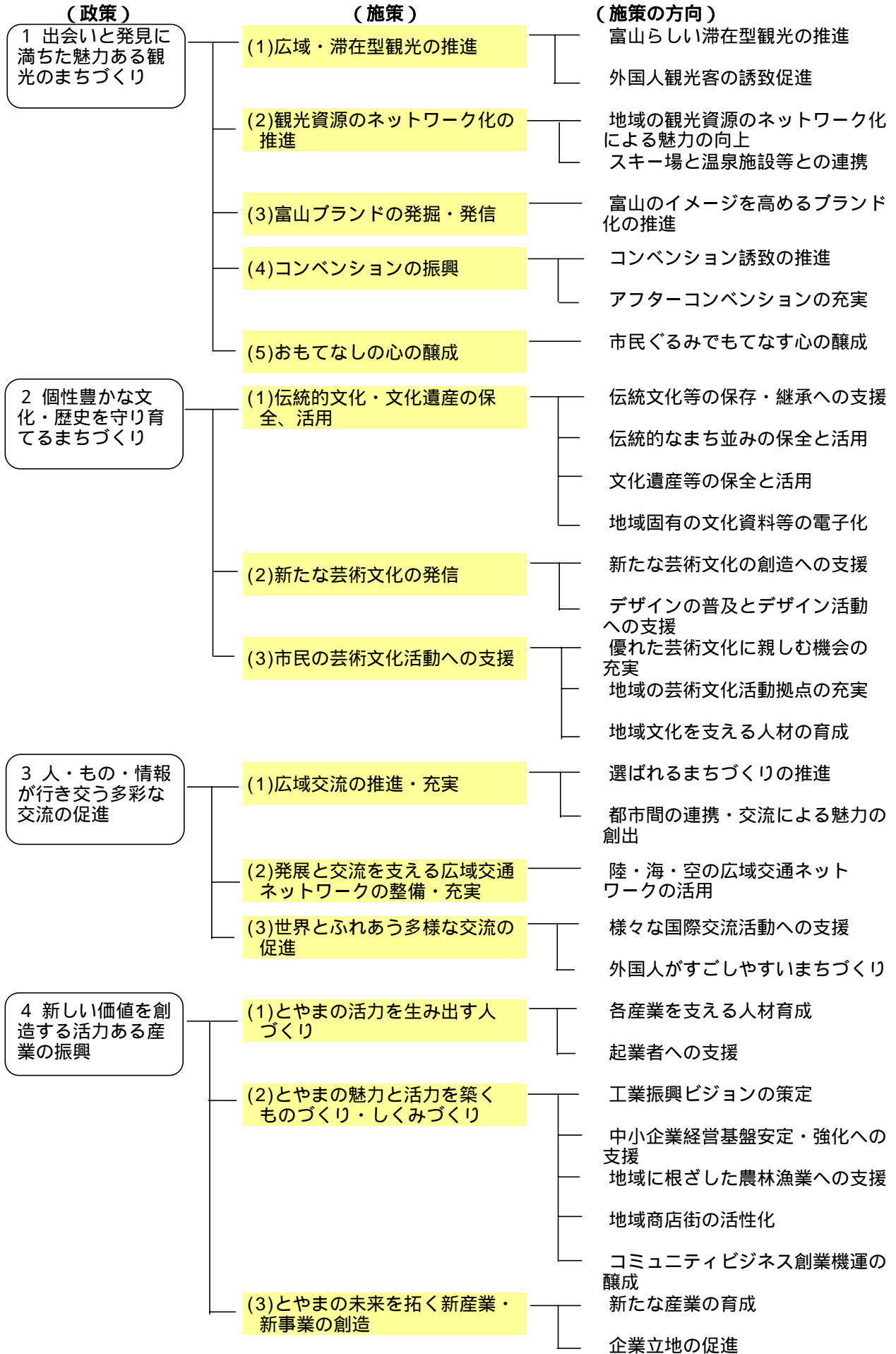




都市と自然が調和した潤いを実感できるまち



個性と創造性に満ちた活力あふれるまち



新しい富山を創る協働のまち

(政策)

1 いきいきと輝く
市民が主役の社会
の実現

(施策)

(1)一人ひとりが尊重される平和
な社会づくり

(2)市民主体のまちづくり

(3)男女共同参画の推進

(施策の方向)

一人ひとりの個性と創造性を尊重
する社会づくり

自然災害や犯罪の被害者への支援

協働を推進する環境整備

市政への参画機会の拡大

社会制度や慣習を見直す意識啓発

男女共同参画の環境整備

女性の多様な能力の活用

2 新しい「行財政
システム」の確立

(1)職員の意識改革と組織の活性化

多様な行政ニーズに対応できる職員
の育成

職員の地域への参画

(2)計画的で効率的な行財政運営
の推進

健全財政の維持

スリムな行政組織の構築等

民間委託など民間活力の活用手法
の推進

遊休財産の活用

(3)開かれた行政の確立

パブリックコメントなどの充実

市民との意見交換の機会の充実

広報紙等による情報提供の充実

(4)情報化の推進

電子自治体の推進

情報システムの最適化

情報セキュリティ対策

(5)地方分権・広域行政への対応

地方分権への対応

広域行政の推進

11 土地利用の方針

市街地ゾーン(既成市街地及びその周辺地域)

コンパクトで効率的な市街地の形成を図ります。

田園環境共生ゾーン(主に平野部の農用地)

農用地を保全し、農業振興を図ります。

自然環境共生ゾーン(中山間地域など)

自然及び景観の保全、集落機能の維持を図ります。

自然環境保全ゾーン(山間部)

貴重な自然環境として保全を図ります。

都心及び地域生活拠点のイメージ



交通体系整備のイメージ



水と緑の整備のイメージ



12 主要課題に対応する主な施策の推進

基本構想で示したまちづくりの主要課題に対応するため、次のとおり主な施策・事業を推進します。

・上段：主な施策
下段：主な事業

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
(1) 人口減少と少子化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な保育サービスの提供など子育て環境の充実 特別保育の充実、多機能保育所の整備など ・ 自主性や創造性を育てる教育の推進 外国青年語学指導事業など ・ 雇用機会の拡大と就労支援 高齢者・障害者の就労機会の拡大支援 ・ 仕事と家庭の両立を支援する勤労者福祉の向上 ファミリー・サポート・センター事業 ・ 元気な子どもを育てるスポーツ・レクリエーション活動の充実 子どもの体力向上事業、体育館等整備事業など ・ 家庭・地域における教育力の向上 地域児童健全育成事業など ・ 子どもや高齢者に対する交通安全対策の充実 子ども及び高齢者交通安全対策事業など ・ 子どもたちが集う公園・緑地の整備 ファミリーパーク整備事業など ・ 団塊の世代などの定住促進を図る選ばれるまちづくりの推進 まちなか居住推進事業など
(2) 超高齢社会への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康づくり活動の充実 健康づくり推進事業、がん検診事業など ・ 介護予防活動の充実 介護予防運動指導者育成事業など ・ 福祉サービスの充実による高齢者・障害者への支援 介護予防拠点整備事業など ・ 高齢者の社会参加と生きがいづくり活動への支援 高齢者交流広場等整備事業など ・ 子どもや高齢者に対する交通安全対策の充実 子ども及び高齢者交通安全対策事業など

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の活用による歩いて暮らせるまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 公共交通利用促進啓発事業など ・都心地区でのまちなか居住の推進 <ul style="list-style-type: none"> まちなか居住推進事業 ・地域の生活拠点地区の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> 歴史的まち並み修景等整備事業など ・公共交通の利便性向上による拠点を結ぶ交通体系の再構築 <ul style="list-style-type: none"> 高山本線沿線まちづくり事業など
(3) 危機管理・防災対策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校などの公共施設の耐震化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 大規模改造事業、校舎改築事業など ・浸水対策の強化など災害に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 河川水路整備事業、排水ポンプ車導入事業など ・除排雪体制の強化など雪に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 消雪対策事業 ・消防・救急体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> 消防署等常備消防拠点整備事業など ・交通安全施設の整備など交通安全対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設設置事業など ・防犯・防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 防犯灯設置事業、自主防災組織支援事業など ・大気の監視活動の強化など安全で快適なまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 保健所試験検査機能強化事業 ・水道施設の整備など快適な生活環境づくり <ul style="list-style-type: none"> 流杉浄水場改築事業、地下水源の整備など ・土砂災害防止などの森林機能の再生・強化 <ul style="list-style-type: none"> 森林整備事業、森のちから再生事業など ・避難場所としての公園・緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> 総合・地区・近隣公園整備事業など
(4)環境政策	<ul style="list-style-type: none"> ・大気の監視活動の強化など安全で快適なまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 保健所試験検査機能強化事業 ・地域の環境美化などによる快適な生活環境づくり <ul style="list-style-type: none"> 公共下水道(汚水)整備と普及の促進など

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルの推進など循環型まちづくりの基盤整備 ごみの分別回収の推進、エコタウン推進事業 ・太陽光発電などのエネルギーの有効活用 風力発電導入事業など ・市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取り組み ごみの分別回収の推進など ・環境にやさしい公共交通の利用促進 公共交通利用促進啓発事業など
(5) 森林政策	<ul style="list-style-type: none"> ・森林機能の再生・強化 森林整備事業、森のちから再生事業など ・森林における生態系に配慮した取り組みの推進 森林整備事業、森のちから再生事業など ・木のアートなど地域の個性と特性を生かしたまちづくり 木と出会えるまちづくり事業 ・森林公園の整備など中山間地域の振興 自然公園等整備事業、中山間地域等農業活性化支援事業など ・地場産材の活用促進 地域材活用促進事業
(6) 個性ある地域の発展と一体性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然環境調査など市民の自主的な学習環境の充実 市民自然調査事業 ・地域の個性と特性を生かしたまちづくり 檜尾小学校保存活用事業、木と出会えるまちづくり事業など ・歴史的まち並みなどのふるさと景観の保存・育成 歴史的まち並み修景等整備事業など ・グリーンツーリズムなど都市と農村の交流による中山間地域の振興 都市農山漁村交流推進事業など

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の生活拠点地区の整備 幹線市道整備事業、高山本線沿線まちづくり事業など ・ 公共交通の利便性向上による拠点を結ぶ交通体系の再構築 公共交通利用促進啓発事業など ・ 地域を結び生活を支える道路網の整備 街路整備事業、幹線市道整備事業など ・ 祭りや遺跡など伝統的文化・文化遺産の保全、活用 史跡王塚・千坊山遺跡群整備事業など ・ 地域の特産物を生かした農林漁業の支援 富山とれたてネットワーク事業、都市農山漁村交流推進事業など
(7) 広域的な拠点性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山駅周辺の南北一体的なまちづくり事業や中心市街地の再開発など賑わいと交流の都市空間の整備・充実 ・ 広域・滞在型観光の推進 富山ブランド推進事業、外国語表示観光案内板整備事業など ・ 観光資源のネットワーク化 観光実践プランの策定、観光サポーター研修事業など ・ コンベンションの振興 観光サポーター研修事業など ・ 国際交流活動への支援 姉妹・友好都市締結記念事業など ・ 広域交通ネットワークの活用 街路整備事業、幹線市道整備事業など
(8) コンパクトなまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富山駅周辺の南北一体的なまちづくり事業や中心市街地の再開発など賑わいと交流の都市空間の整備・充実

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の活用による歩いて暮らせるまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 市内電車環状線化事業、中心市街地まちづくり事業など ・都心地区でのまちなか居住の推進 <ul style="list-style-type: none"> まちなか居住推進事業 ・地域の生活拠点地区の整備 <ul style="list-style-type: none"> 宅地整備事業、幹線市道整備事業など ・鉄軌道などの公共交通の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> バス交通利用促進事業、高山本線沿線まちづくり事業など ・公共交通の利便性向上による拠点を結ぶ交通体系の再構築 <ul style="list-style-type: none"> 公共交通利用促進啓発事業など ・地域を結び生活を支える道路網の整備 <ul style="list-style-type: none"> 幹線市道整備事業、街路整備事業
(9) 地域力の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の連携による高齢者・障害者の自立支援 <ul style="list-style-type: none"> 地域密着型サービス等拠点整備事業 ・地域活動の推進などコミュニティの再生 <ul style="list-style-type: none"> 市立公民館の整備・充実など ・家庭・地域における教育力の向上 <ul style="list-style-type: none"> 地域児童健全育成事業など ・自主防災組織による災害に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織支援事業 ・地域ぐるみの除排雪活動など雪に強いまちづくり <ul style="list-style-type: none"> 消雪対策事業など ・消防団員の確保など消防・救急体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> 消防署等常備消防拠点整備事業など ・地域に根ざした交通安全対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> 交通安全施設設置事業など ・地域防犯組織の育成など防犯・防災体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 防犯灯設置事業など ・資源ごみの集団回収など循環型まちづくりの基盤整備 <ul style="list-style-type: none"> ごみの分別回収の推進など

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民・企業・行政の協働による環境負荷低減への取り組み バイオディーゼル燃料導入事業など ・ ふるさと景観の保存・育成 まち並み保存活用推進事業 ・ 地域住民が管理をサポートする公園・緑地の整備 公園管理サポート事業 ・ 祭りなどの伝統的文化・文化遺産の保全、活用 まち並み保存活用推進事業
(10) 地域産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地産地消の推進や地場産材の活用促進 富山とれたてネットワーク事業など ・ 商店街の活性化など賑わいと交流の都市空間の整備・充実 おでかけバス事業、グランドプラザ整備・運営事業など ・ 特産品の開発など地域に根ざした農林漁業への支援 富山ブランド市開催事業など ・ 広域・滞在型観光の推進 富山ブランド推進事業、外国語表示観光案内板整備事業など ・ 富山ブランドの発掘・発信 富山ブランド推進事業、富山ブランド市開催事業など ・ コンベンションの振興 観光サポーター研修事業など ・ ガラスやデザインなど新たな芸術文化の発信 ガラスのまち推進事業、富山デザインフェア等開催事業 ・ とやまの活力を生み出す人づくり とやま企業経営未来塾、担い手総合支援事業など ・ とやまの未来を拓く新産業・新事業の創造 新産業支援事業

主要課題	主要課題に対応する主な施策・事業
(11)富山の魅力の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・都市の顔となる中心市街地の賑わいと交流の都市空間の整備・充実 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業、城址公園整備事業など ・地域の個性と特性を生かしたまちづくり まち並み保存活用推進事業など ・ふるさと景観の保存・育成 歴史的まち並み修景等整備事業など ・自然公園などの活用による中山間地域の振興 自然公園等整備事業、中山間地域等農業活性化支援事業など ・広域・滞在型観光の推進 外国語表示観光案内板整備事業など ・富山ブランドの発掘・発信 富山ブランド推進事業など ・コンベンションの振興 観光サポーター研修事業など ・おもてなしの心の醸成 観光サポーター研修事業など ・伝統的文化・文化遺産の保全、活用 歴史的まち並み修景等整備事業など ・ガラスやデザインなど新たな芸術文化の発信 ガラスのまち推進事業、富山デザインフェア等開催事業 ・とやまの未来を拓く新産業・新事業の創造 新産業支援事業
(12) 効率的な行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と行政の協働で進める市民主体のまちづくり 公募提案型協働事業など ・民間委託など民間活力の活用手法の推進 ・市民参画の推進による開かれた行政の確立 タウンミーティング開催事業など ・電子自治体の構築を目指す情報化の推進 電子入札システム開発事業など

13 市民の視点に立った計画の推進

「協働によるまちづくり」

市民と行政が適切に役割分担を行い、協働の仕組みを構築する必要があることから、基本計画では、各々の施策ごとに行政が取り組む事項を「施策の方向」として示すとともに、「市民に期待する役割」という項目を設け、市政への市民参画を促し、市民と行政の協働によるまちづくりを目指します。

市民に期待する役割の例

- * 子どもを地域全体で育てる意識を持つ。
- * 地域と連携した教育活動に協力する。
- * 高齢者や障害者が住みよい地域づくりを心がける。
- * 地域活動やボランティア活動に積極的に参加する。
- * 地域の子どもを見守り、子どもにとって安全な環境づくりに努める。
- * 学校や地域と連携しながら家庭教育の充実に努める。
- * 自主防災組織の活動に協力する。
- * 地域の歩道や生活道路の除雪に自主的に取り組む。
- * 地場産食材の消費拡大に努める。
- * 分別排出を徹底するとともに、排出ごみの抑制に取り組む。
- * 海岸や河川敷の環境保全に努める。
- * 通勤・通学などには、身近な公共交通機関を利用する。
- * 市内の観光資源に誇りと自信をもち、自ら PR する。
- * 市民一人ひとりがおもてなしの心をもって観光客をもてなす。
- * 伝統的な文化・行事に参加する。
- * 人権の重要性の理解に努める。
- * 市役所出前講座等を活用し、まちづくりについて考える。
- * 事業者は、男女ともに働きやすい環境づくりに努める。

「成果重視のまちづくり」

今後、財政運営が一層厳しくなる中で、施策の「選択と集中」が必要になってきています。

今後の行政運営では、「どれだけの行政サービスを提供したか」ではなく「行政サービスの提供でどのような効果があったか」を重視することが求められていることから、施策の実施によって得られる目標となる指標を示します。

成果指標等一覧

まちづくりの目標	指標名	指標の説明	基準数値 (年度等)	23年度 目標数値
人が輝き安心して暮らせるまち	延長保育の実施率	延長保育を実施する保育所の割合 (延長保育実施保育所数 / 全保育所数) × 100	67.8% 59箇所 (18年度)	78.4% 69箇所
	一時保育の実施率	一時保育を実施する保育所の割合 (一時保育実施保育所数 / 全保育所数) × 100	41.4% 36箇所 (18年度)	46.6% 41箇所
	地域児童健全育成事業の年間利用人数	地域児童健全育成事業を利用する年間延べ人数	340,000人 (17年度)	370,000人
	放課後児童健全育成事業の年間利用人数	放課後児童健全育成事業を利用する年間延べ人数	40,000万人 (17年度)	100,000人
	健康な児童・生徒の割合	すこやか検診における要医療・経過観察の判定を受けていない児童生徒の割合	87.2% (17年度)	90.0%
	学校給食における地場産野菜の品目数	学校給食における地場産野菜の品目数(44品目中)	16品目 (17年度)	20品目
	不登校児童・生徒の割合	児童生徒総数に占める不登校(30日以上欠席)児童生徒数の割合	小学校0.40% 中学校2.95% (17年度)	小学校0.25% 中学校2.10%
	公民館利用者数	市立公民館利用者数	860,000万人 (18年度)	880,000人
	博物館等の観覧者数	市立博物館等19施設の入館者数	547,562人 (17年度)	600,000人
	市民一人当たり市立図書館の年間図書貸出冊数	市立図書館全体の図書雑誌貸出冊数 / 富山市人口	4.2冊 (17年度)	4.4冊
	市内事業所での障害者雇用率達成割合	障害者雇用率1.8%を達成した一般の民間企業の割合 (年1%以上の増加を目指す。)	52.8% (17年)	60%
	ファミリー・サポート・センター会員の活動数、時間(活動回数)	ファミリー・サポート・センターの相互援助活動の利用延べ回数	4,058回 (17年度)	5,200回
	全国平均を上回る体力テストの項目割合	小学校5年生～中学校3年生を対象とした新体力テストで市内の児童生徒の平均値が全国平均値を上回る項目の割合 (全国平均を上回っている項目数(33項目) / 全項目数(86項目=小学生8項目×2学年×2〔男女〕+中学生9項目×3学年×2〔男女〕)	38.4% (17年度)	50%
	市営スポーツ施設年間利用者数	市営スポーツ施設の年間利用延べ人数	155万人 (18年)	156万人
	健康であると感じる市民の割合	健康づくりに関する市民意識調査において、健康である・まあまあ健康である回答した市民(満20歳～79歳)の割合	80.8% (17年度)	85.3% (H23)
壮年期者(50～59歳)の三大生活習慣病による死亡率	壮年期50歳～59歳の三大生活習慣病による死亡率(10万人当り)	がん215.0 心疾患34.5 脳卒中20.3 (16年)	がん193.5 心疾患31.0 脳卒中18.3	

まちづくりの目標	指標名	指標の説明	基準数値 (年度等)	23年度 目標数値
	介護予防事業の改善効果のあった人数	介護予防事業の効果を見るもの 積算の根拠 介護予防事業の効果の人数 = 介護予防事業を実施しない場合の要介護2 ~ 5の予測人数12,488人 - 介護予防事業を 実施した場合の予測人数11,767人	0人 (18年度)	721人
	高齢者向け賃貸住宅供給戸数	高齢者向け優良賃貸住宅の供給戸数	78戸 (18年度)	230戸
	健康な高齢者の割合	65歳以上の高齢者で、介護保険の要支援・ 要介護認定を受けていない割合	82.7% (17年度)	80.0%
	朝食をとる子どもの割合	朝食をとる児童・生徒の割合	小学生99% 中学生95% (18年度)	小学生100% 中学生98%
すべてにやさしい安全なまち	配水池の水道水貯留能力	災害時等における配水池からの水道水供給時間	10.7時間 (18年度)	14.2時間
	自主防災組織の組織率	全世帯に占める自主防災組織加入世帯の割合	25.1% (17年度)	検討中
	市道の消雪化率	市道延長に対する、消雪装置設置延長(市管理 及び町内管理)	15.9% (18年度)	18.7%
	年間出火率	人口1万人当たりの年間出火件数 (年間出火件数 ÷ 富山市の人口 × 1万人)	2.4件/万人 (過去5年間平均)	2.3件/万人
	救急隊の現場到着時間	救急車が出動して救急現場に到着するまでの 平均所要時間	5分30秒 (17年度)	5分30秒
	市内の交通事故件数	年間の交通事故件数	3,482件 (17年)	3,180件
	市内の犯罪認知件数	年間の犯罪認知件数	5,967件 (17年)	5,110件
	環境基準の達成率	調査した測定数のうち、環境基準を達成した 割合 (大気汚染等の区分ごとの環境基準達成数 / 全調査数 × 100)	89% (16年度)	95%
	野菜作付面積	米以外の地場農産物の作付面積	760ha (18年度)	840ha
	下水道を利用している人口の割合	下水道で汚水を処理している区域において、 実際に下水道を利用している人口の割合	88.6% (17年末)	92.0%
	市民一人1日当たりの一般廃棄物排出量	市民一人一日当たりの一般廃棄物排出量	1,142g (17年度)	1,090g
	一般廃棄物のリサイクル率	ごみ排出量に占める資源物(空き缶、空き 瓶、古紙など)の割合	18.3% (17年度)	25.0%
	産業廃棄物減量化・循環利用率	産業廃棄物発生量に占める、中間処理等により 減量化された量	93.8% (16年度)	96.0%

まちづくりの目標	指標名	指標の説明	基準数値 (年度等)	23年度 目標数値
	市民一人あたりの二酸化炭素排出量	富山市全体の二酸化炭素排出量から算出した市民一人当たりの排出量	11.4 t-co2/ 人 (15年度)	10.6 t-co2/ 人
	エコタウン交流推進センター利用者数	エコタウン交流推進センター見学者、貸館による利用者、エコタウン学園参加者、企業見学ツアー参加者の合計	6,500人 (18年度)	8,500人
	森林整備面積	間伐等の森林整備面積、広葉樹植樹面積、針広混交林化整備面積及び市民等による里山整備面積	165ha (17年度)	200ha
都市と自然が調和した潤いが実感できるまち	富山駅周辺地区の歩行者数	富山駅周辺の歩行者数	平日 47,889人 日曜 34,022人 (18年度)	平日 50,000人 日曜 35,000人
	中心商店街の歩行者数	中心3商店街(西町、総曲輪、中央通り)の歩行者数	平日 25,948人 日曜 24,932人 (18年度)	平日 30,000人 日曜 29,000人
	温泉施設利用客数	中山間地域の温泉施設の年間利用者数(楽今日館、牛岳温泉健康センター、白樺ハイツ)	376,348人 (17年)	381,000人
	違法なはり紙・はり札等の除去件数	違法なはり紙・はり札等の除去件数	4,334件 (17年度)	3,000件
	総人口に占めるDID人口の割合	国勢調査における総人口に占めるDID内人口の割合	52.6% (12年度)	基準数値より増
	都心地区の人口	都心地区(436ha)における人口の推移	24,099人 (18年度)	27,000人
	公共交通利用者数	1日当たりの富山市の鉄軌道及び路線バスの利用者数	68,787人 (16年度)	69,000人
個性と創造性に満ちた活力あふれるまち	外国人観光客入込数	富山空港国際線の外国人降客数	34,330人 (17年)	46,000人
	ホテル旅館等の宿泊者数	ホテル・旅館の延べ宿泊者数	1,783,005人 (17年)	1,933,000人
	スキー場入込客数	市内スキー場の入込客数(らいちょうバレー、極楽坂、牛岳温泉、あわすの、猿倉山)	262,343人 (17年)	263,000人
	コンベンション開催数	県外参加者が本市で延べ100泊以上するコンベンションの開催数	68件 (17年度)	80件
	ガラス作品制作体験者数	吹きガラス体験などの有料体験参加者数	3,146人 (17年度)	4,200人
	営農サポーター登録数	営農サポートセンターに登録した営農サポーターの人数	40人 (18年度)	250人
	認定農業者等が占める経営面積比率	市内の耕地面積のうち、認定農業者等の経営面積の割合	15% (17年度)	40%

まちづくりの目標	指標名	指標の説明	基準数値 (年度等)	23年度 目標数値
	製造業における従業員一人当たりの付加価値額	工業統計における従業員一人当たりの付加価値額	12,323千円 (16年度)	12,940千円
	転作面積にかかる出荷大豆・麦、出荷野菜等の栽培面積率	富山市の転作面積(水稻を作付けしない地目が田の面積)のうち、出荷大豆・麦・野菜の栽培面積の割合	24.4% (17年度)	30.0%
	事業所の新規開業率	事業所統計における新規開業率(全産業)	4.1% (16年度)	5.0%
新しい富山を創る協働のまち	NPO法人の数	認証されたNPO法人の数	78法人 (18年度)	160法人
	人口一人あたりの市職員数	人口一人当たりの特別職、再任用職員を除く正規職員数	106.3人 (18年度)	101.6人
	市ホームページアクセス数	市ホームページの年間延べアクセス数	360万回 (18年度)	410万回